

コウベエキサイカイ

神戸救済会病院





神戸市の西部に位置する
垂水区にあります
神戸掖済会病院です。
えきさいかいと読みます。
掖という字はてへんに夜
と書きます。

【掖済】とは、腋に手を
添えて助けるという意味
があります。

周辺図 ▶



公益社団法人 日本海員掖済会は、明治政府の要人らにより船員の為に設置された法人です。

神戸掖済会病院は、1914年11月に現在のハーバーランド（東川崎町）に設置された創立100年を超える病院です。

2001年に神戸市中央区から垂水区に移転し、2015年には兵庫県より『地域医療支援病院』名称使用の許可を頂いております。神戸市第二次救急病院協議会の輪番制に参加し、年間の救急車受入台数は約5,000台で、救急医療にも力を注いでいます。

病院概要

所在地：神戸市垂水区学が丘1丁目21番1号

標榜科目：内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・腎臓内科・呼吸器内科・脳神経内科・人工透析内科・リウマチ科・外科・消化器外科・乳腺外科・肛門外科・血管外科・外科（化学療法）・心臓血管外科・形成外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻いんこう科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・救急科・病理診断科

病床数：325床

病棟：6病棟・ICU（8床）

掖済会関連施設

- 小樽病院（154床）
- 宮城利府病院（100床）
- 横浜病院（165床）△えきさい横浜
- 名古屋病院（662床）□埠頭診療所☆看護学校
- 大阪病院（150床）△えきさい大阪
- 神戸病院（325床）
- 門司病院（245床）
- 長崎病院（160床）



令和5年度 診療実績

外来患者延数 108,328名／年

外来1日平均患者数 445名／日

入院患者延べ数 94,849名／年

入院総患者数1日平均 259名

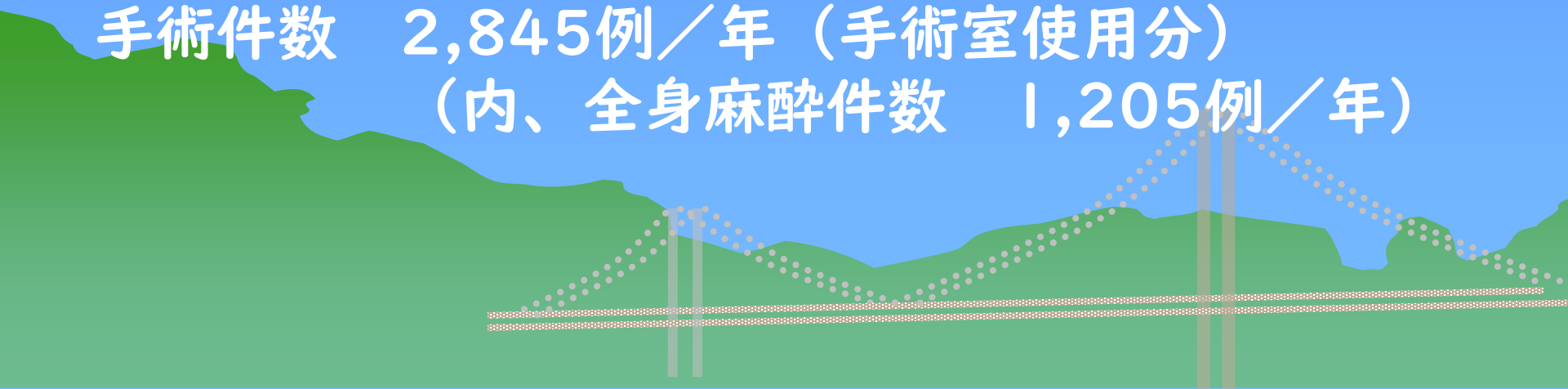
病床利用率 79.7%

救急患者数 10,691名／年

(内、救急車搬送患者 5,017／年)

手術件数 2,845例／年 (手術室使用分)

(内、全身麻酔件数 1,205例／年)

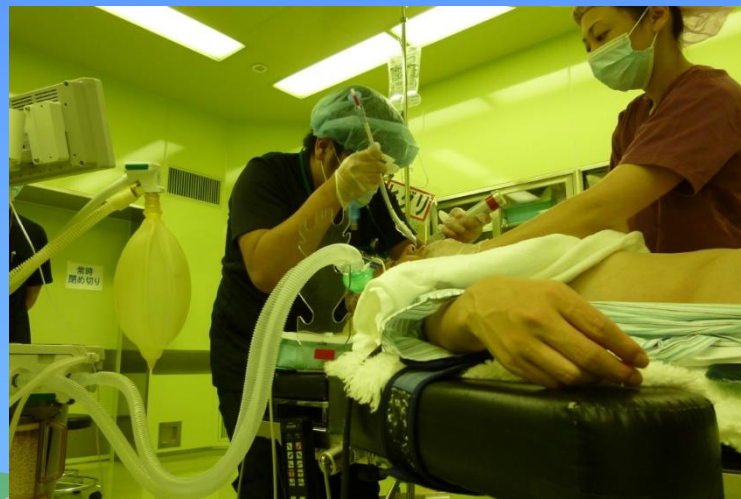
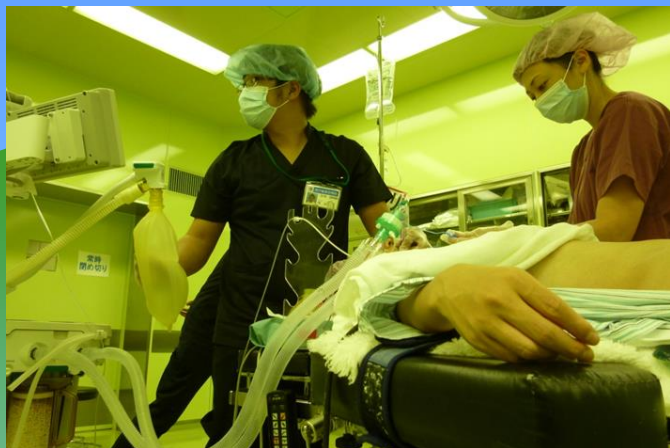


救急科研修（麻酔科含む）

○救急科研修の3ヶ月を当院では、救急科及び麻酔科で研修します。

○診療時間内の救急患者の初期対応を行い、様々な疾患及び手技を経験できます。

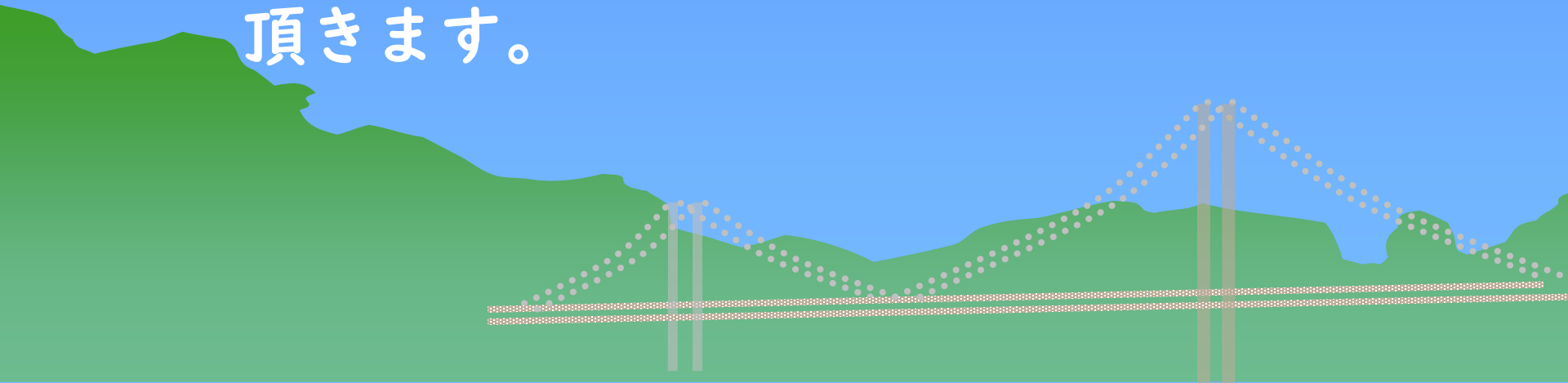
○手術室で気管挿管を中心に経験できます。



内科

○内科では、循環器内科3ヶ月・一般内3ヶ月の6ヶ月です。

- ・循環器内科では、心疾患を中心に全身管理等を含めて学んで頂きます。
- ・一般内科では、糖尿病内科・脳神経内科・消化器内科等の基礎疾患を中心に学んで頂きます。



外科

○外科では、一般外科1ヶ月・整形外科又は脳神経外科2ヶ月を割り当てています。

○一般外科は救急室にて、外傷を中心に初期診療を学んで頂きます。

○整形外科では、骨折・関節置換術を中心に学んで頂きます。

○脳神経外科では、脳疾患を中心に学んで頂きます。

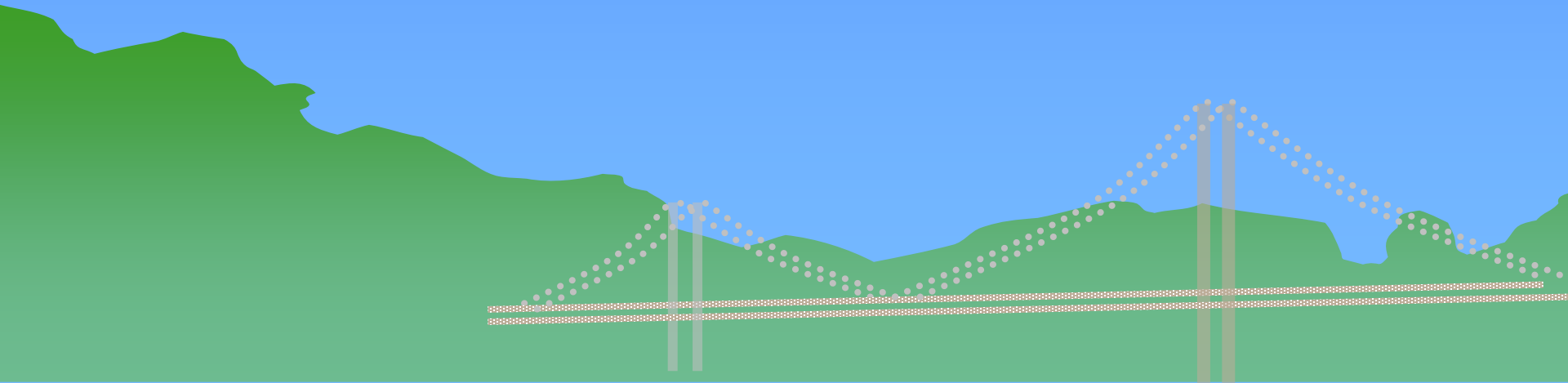


地域医療

臨床研修の必修科目である「地域医療」では、垂水駅前にあります。

星島整形外科・リハビリテーションにて地域医療について研修して頂きます。

1日平均患者数200名を超える診療所です。

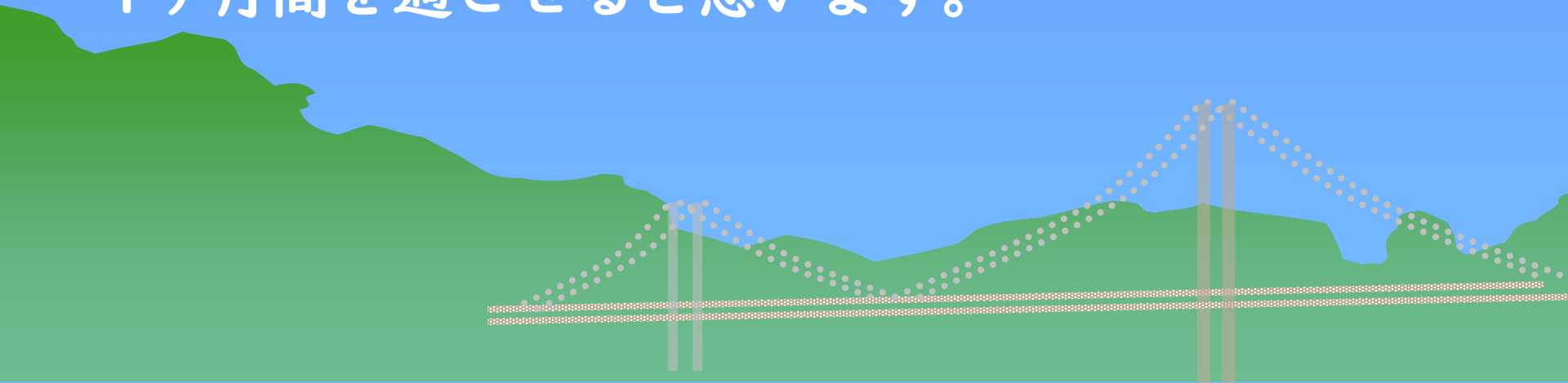


2年次救命救急センター研修

2年次に1ヶ月間の名古屋掖済会病院救急救命センターでの3次救急実習があります。

名古屋でも有数の3次救急施設で、1次から3次までの様々な疾患を経験できる環境があります。

又、名古屋病院には研修医が1学年につき10名以上いますので、情報交換の場としても有意義な1ヶ月間を過ごせると思います。



名古屋掖済会病院 救命救急センター（選択科目）

第3次救急

所在地： 名古屋市中川区松年町4-66

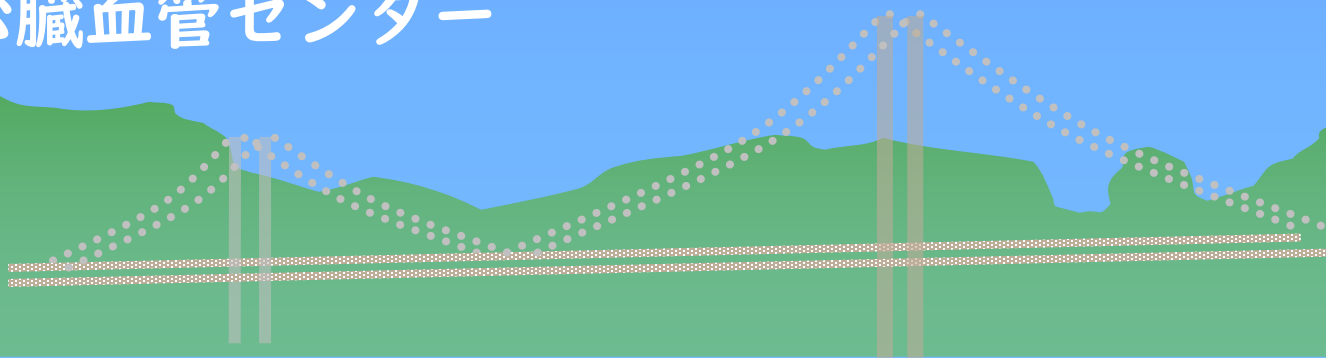
研修実施責任者：院長 北川 喜己

プログラム：救命救急センターにおいて、1次から3次の救急患者の初期治療における適切な初期対応能力の獲得を目指す。

病院概要

病床数：662床

特殊診療部門：救急救命センター・緩和・化学療法センター・心臓血管センター



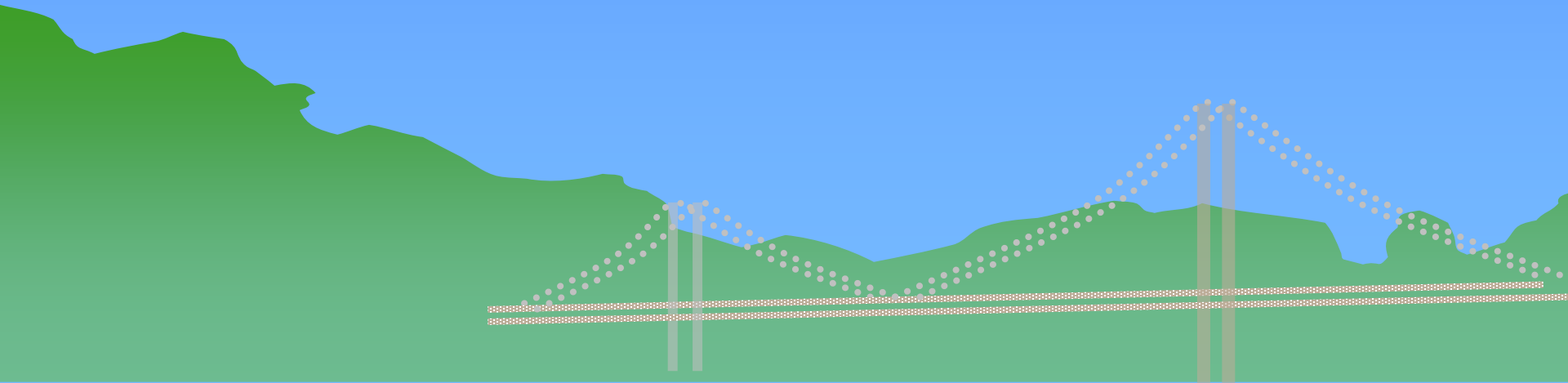
2年次の必修研修

救急科研修 : 名古屋掖済会病院救急救命センター
産婦人科研修 : 西神戸医療センター
小児科研修 : 神戸医療センター
精神科研修 : 湊川病院
地域医療研修 : 星島整形外科・リハビリテーション

残りの7ヶ月は選択研修として、内科・循環器内科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・麻酔科・病理診断科・救急科の中から自由に選択できます。

当院での初期研修の特徴は、いくつかの制限はありますが、当直が予め病院から割り当てられるのではなく、自由であること。当直明けは、原則帰宅できる。

次に、CVカテーテル挿入等の様々な手技を数多く経験させてもらえる。



研修医 待遇

給与月額 1年次：320,000円
 2年次：370,000円

賞与額 1年次：427,300円／年
 2年次：925,000円／年

当直料 1年次：10,000円／1単位
 2年次：20,000円／1単位

住宅手当 上限27,000円（当院規程による）

初期研修後の進路について

初期研修後の進路については、以下の通りです。

初期研修開始年度

2022年度・・・神戸大学医学部附属病院（皮膚科）、加古川中央市民病院（放射線科）、淡路医療センター（形成外科）

2021年度・・・神戸掖済会病院（整形外科、救急科・総合診療内科）、近畿大学医学部附属病院（皮膚科）

2020年度・・・兵庫県立こども病院（形成外科）、西宮市立中央病院（外科）、川崎病院（内科）

2019年度・・・神戸掖済会病院3名（救急科・総合診療科2名、脳神経外科1名）

2018年度・・・神戸掖済会病院1名（脳神経外科1名）、りんくう総合医療センター（形成外科）、神戸市立医療センター中央市民病院（麻酔科）

2017年度・・・産業医科大学病院（精神科）、広島大学医学部附属病院（眼科）

2016年度・・・大阪大学医学部附属病院（整形外科）、神戸大学医学部附属病院（乳腺外科）、明石市民病院（内科）

初期研修開始年度

2015年度・・・神戸大学医学部附属病院（皮膚科）、湊川病院（精神科）、大阪府立成人病センター（病理診断科）

2014年度・・・神戸大学医学部附属病院（皮膚科2名）

2013年度・・・神戸掖済会病院1名（脳神経外科1名）、神戸大学医学部附属病院（皮膚科）、市立加西病院（内科）

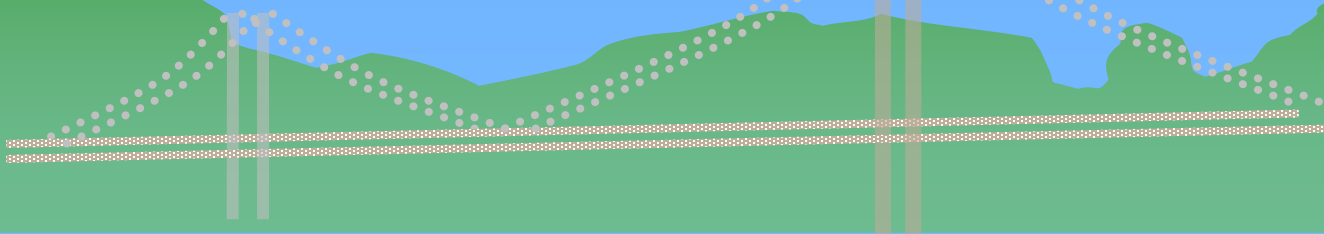
2012年度・・・小倉記念病院（泌尿器科）

2011年度・・・神戸掖済会病院（循環器内科）、神戸大学医学部附属病院（循環器内科）、大阪府済生会野江病院（内科）、阪南病院（精神科）

2010年度・・・神戸掖済会病院（外科）、兵庫県立加古川医療センター（救急救命センター）、北野病院（精神科）

2008年度・・・兵庫県立災害医療センター（救急科）、大阪大学医学部附属病院（循環器内科）

2007年度・・・明石医療センター（麻酔科）、神戸大学医学部附属病院（内科）



研修医出身大学

研修開始年度

- 2024年度・・・旭川医科大学・香川大学・兵庫医科大学
川崎医科大学（兵庫医科大学病院協力型病院プログラム）
- 2023年度・・・山口大学・大阪医科薬科大学・産業医科大学
川崎医科大学（兵庫医科大学病院協力型病院プログラム）
- 2022年度・・・愛媛大学・鳥取大学・岩手医科大学
兵庫医科大学（兵庫医科大学協力型病院プログラム）
- 2021年度・・・岡山大学・琉球大学・大阪医科大学
岡山大学（兵庫医科大学協力型病院プログラム）
- 2020年度・・・大阪大学・大阪医科大学・兵庫医科大学
- 2019年度・・・徳島大学・大阪医科大学・近畿大学
- 2018年度・・・大阪市立大学・高知大学・産業医科大学
- 2017年度・・・産業医科大学・関西医科大学
- 2015年度・・・徳島大学・福岡大学・金沢医科大学
- 2014年度・・・神戸大学・産業医科大学・近畿大学
- 2013年度・・・徳島大学
- 2012年度・・・神戸大学・藤田保健衛生大学・金沢医科大学
- 2011年度・・・東邦大学
- 2009年度・・・神戸大学・山口大学・香川大学・大分大学
- 2008年度・・・徳島大学・山口大学・大阪医科大学

病院見学会について

○随時行っています。

病院見学希望の方は、下記までお問合せ下さい。

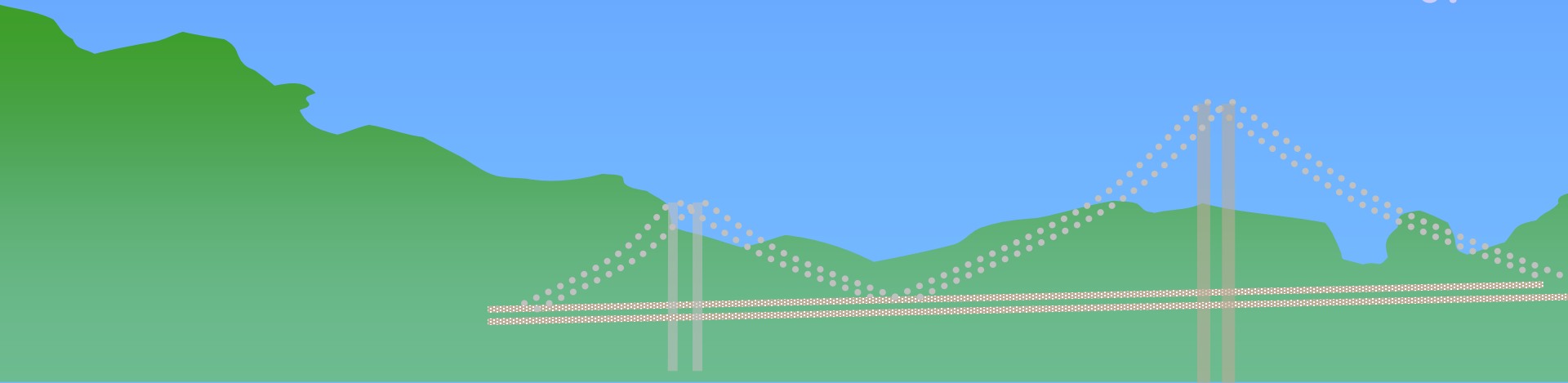
問合せ先

神戸掖済会病院 人事課まで

電 話 078-781-3280（直通）

メールアドレス

soumu3@kobe-ekisaikai.or.jp



初期臨床研修面接試験応募について

面接日：例年8月中旬予定

希望する日程がある場合は、ご相談下さい。

応募書類

- 1,履歴書（写真添付）
- 2,卒業見込証明書
- 3,成績証明書
- 4,健康診断書（大学で発行される物）

※応募書類に面接希望日を記入の上、例年7月31日までに人事課宛にご郵送下さい。